

# 読者の皆様との交流頁

この頁を読者の皆様とATACとの相互交流に使っています。

企業  
PR  
コラム

## お客様の要望に応える 商品を生み出し社会に貢献する

オーシン商事 株式会社  
代表取締役社長 石田 誠

オーシン商事(株)は創業100年を迎えました。経営理念の「会社の繁栄と我々の幸せは、勇気と誠実をモットーに社会に貢献することによって達成される」のもと、主にお客様の要望に応える商品を開発し発展させる形で成長してまいりました。

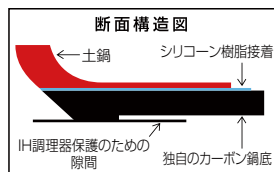


当社の製品は、産業機器部品分野とオリジナル商品の厨房など水や油が多くて滑りやすい職場で安全に作業ができるシューズ「ラブクック」及びIH(電磁誘導加熱)に対応できる軽量で蓄熱性に優れた鍋・食器類です。

現在、土鍋の風合いをそのまま活かしたIH対応の土鍋「マジカルどなべ」の開発を終え販売に入っております。しかし製造がまだ手作業の状態、これを機械化し量産化できるシステム作りをするためにATAC様のお力添えをいただいで特許の整備、システム化、実機の製作に取り掛かっています。

「マジカルどなべ」は土鍋底の内面は残して外側を平に削り、その面にIH発熱体のカーボンを貼り付けた構造になっています。直火はもちろん200V3kWタイプのIHクッキングヒーターのフルパワーに対応できる現在唯一の土鍋で、「東大阪市ブランド」のオンリーワン商品として認定していただきました。

また、「マジカルシリーズ」として石鍋、ピピンバ鍋、ステーキ皿、石板、陶板なども商品化しており、家庭や業務厨房のオール電化のお手伝いを通じて社会へ貢献していきたいと思っています。



▲マジカルどなべ 京はけめ9号

### オーシン商事株式会社

住 所：〒578-0905 大阪府東大阪市川田2-5-25  
TEL：072-964-0066 FAX：072-964-0206  
URL：http://www.ohshin.co.jp

ATAC  
ひと言

## 「一所懸命と止めを刺す」・・・松下幸之助翁の教え・・・

ある団塊定年の人々を対象にしたサラリーマン調査によりますと、新入社員に贈る言葉を四文字熟語で語って下さい、というアンケートに対して、第一位は「一生懸命」だったそうです。

そこで思いだすのは、松下幸之助翁から教えられたことです。

松下電器の創業者である松下幸之助翁は「一所懸命」と「止めを刺す」という話をよくされました。「一所懸命」は現在、「一生懸命」という漢字が使われているようですが、本来は、武士が主君から与えられた土地や自らが開墾した土地を命を懸けて守るという意味です。

しかし、仕事がうまくいっていない時などに、「一生懸命にやっています」という言葉を使いがちです。「全力を尽くしているのにうまくいかないのだから、仕方がありません」というような意味で使うわけですが、創業者はよく「一生懸命に

するだけなら誰でもする。もし一生懸命にやらないようなら論外だ。なぜ仕事に止めを刺すところまで、もっと徹底してやらないのか」と叱責されていました。

「みんな一生懸命に仕事をしているのはわかっているが、単なる一生懸命にとどまっていたのでは進歩がない。その上にもう一步、自分なりの工夫や努力を重ねていくことが大切で、そうすることによって、壁を突き破り、次の展望を開くことができるのに、なぜそこまでやらないのか」と創業者はおっしゃっていたのです。つまり、本来の意味である「一所懸命に命を懸ける」ほどの努力をしたのかと問いかけられておられたのです。(藪野記)



▲生前の松下幸之助氏

### ATAC事務局

ATACニュースに関するご意見、今後のご要望をどしどしATAC事務局までご連絡ください。

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 (財) 大阪科学技術センター 技術・情報振興部  
TEL06-6443-5323 FAX06-6443-5319 e-mail: atac@ostec.or.jp

詳しい事業内容、最新情報はコチラからご覧下さい▶▶▶ URL <http://www.atac.ne.jp>